

2023 年度の基本方針

法政大学後援会は、これまで築いてきた 75 年という長い歴史があり、その本分や趣旨、諸活動など脈々と受け継がれてきた伝統を踏襲するとともに、これらを守り続けていかなければならないことが数多くあります。しかし、大学を取り巻く環境や社会背景が時代とともに大きく変化し、さらには新型コロナウイルス感染症が引き起こした様々な混乱の影響が残るなか、後援会を支え合う私たちの生活スタイルや仕事、そして考え方なども以前とは様変わりしていることも事実です。

こうしたなか、後援会では「これからの 80 年、90 年、そして 100 年を見据え、持続可能な組織にするためにはどうあるべきか。」ということが大きな課題となっています。

2023 年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止と、社会経済活動を取り戻すという世の中の大きな流れを踏まえ、これまでの活動内容を振り返るとともに、コロナ禍により失われた後援会活動の再スタートに向けた様々な検討と with コロナの取り組みを推進してまいります。

2023 年度事業計画の考え方

法政大学後援会は、入学と同時に学部生の保護者が加入しており、1947 年に設立された日本の大学では最も歴史と伝統がある組織です。

その活動目的は「大学の教育方針に則り、大学と学生、家庭との連絡を緊密にして教育事業を援助し、あわせて会員相互の親睦を図る」ことにあります。

「子どもの母校は我が母校」を合言葉に、学生と大学を支援する一番の応援団として、次の活動を積極的に行います。

1. 学生や大学への助成

課外活動・学生行事・各種講座、スーパーグローバル大学事業に対する支援、奨学・奨励金などの学生支援を行うとともに、図書・備品などの大学への助成・寄贈を行います。

2. 会員向け企画の充実

父母懇談会は保護者が教育環境や学生生活を知る機会として首都圏と各支部で、新入生父母の集いは新入生保護者の不安解消を目的として支部の任意性の下で、それぞれ行なわれております。

新型コロナウイルス感染症等の状況により開催の中止も含めて再検討する場合がありますが、今後も大学と連携協力することにより、一層の充実を図ります。また、首都圏及び全国の支部では、校友会との交流も積極的に行います。

3. 広報活動の推進

広報誌「法政」の制作費などの補助を行います。また、「会員のための大学ガイドブック」を作成するとともに、後援会ホームページを充実させ、各活動報告やスポーツ応援などの情報発信を行います。

2023 年度の主な事業計画

2023 年度(2023 年 4 月～2024 年 3 月)の主な事業計画は以下のとおりです

事業項目		主な事業	主な活動内容
1.父母懇談会 (※1)	支部	・「支部総会」を 35 支部、「父母懇談会」を 20 支部、8 ブロックで開催(7/1～8/27)	<ul style="list-style-type: none"> ・重要な後援会活動の一つである、父母懇談会については現会員の参加者数の増加と満足度向上を目指し取り組む。 本年度も情報交換会や個別相談などの充実を図る。 ・支部総会・父母懇談会の開催については、新型コロナウイルス感染状況に鑑み、各支部に開催方法を一任する。(開催が困難な支部においては、本部による支援を実施する) ・首都圏父母懇談会は、各キャンパスの特色を生かし、個別日程で開催予定。
	首都圏	・「東京・神奈川・千葉・埼玉」の父母を対象に3キャンパスで開催 市ヶ谷キャンパス(10/1) 小金井キャンパス(10/8) 多摩キャンパス(10/14)	
2.後援会活動の活性化と適正化		<ul style="list-style-type: none"> ・各種会議へ参加(※1) ・後援会活動の活性化、適正化に向けた討議 	<ul style="list-style-type: none"> ・幹事会、常任幹事会、父母懇談会、支部長会議、運営会議などの各種会議を活用し、活動のあり方について意見交換を行うとともに、後援会活動の活性化と適正化に向けた検討を行う。
3.支部における諸活動(任意) (※1)		<ul style="list-style-type: none"> ・新入生父母の集い ・キャンパス見学や会員相互の親睦を図るための企画及び実施 ・支部による学生課外活動の支援 	<ul style="list-style-type: none"> ・新入生父母の集いの開催については、新型コロナウイルス感染状況に鑑み、各支部に開催方法を一任する。 ・学生生活を中心とした情報を提供するとともに、新入生父母の疑問や質問に答え、不安解消に努める。 ・支部の活動情報を後援会ホームページで情報発信する。 ・支部会員によるキャンパス見学会などの実施。
4.学生・大学への助成		<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症、自然災害などにおける学生支援 ・経済的困窮学生のための支援 ・広報活動などへの補助 ・その他、学生・大学活動への助成 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症、自然災害などの影響によって困窮した学生への学習特別支援。 ・「法政大学後援会特別支援費」の積立。 ・大学行事、国際交流、大学備品購入、各種講座、就職活動、体育会系クラブ、課外活動、図書購入、全学生に配布する学生手帳作成、就職活動/インターンシップ手帳作成、その他の助成。 ・海外留学奨学金の助成。 ・体育会助成やピアサポートなどの課外活動支援。 ・後援会奨学基金経費負担助成の継続。 ・各キャンパス自主法政祭補助など学生行事支援。 ・広報誌「法政」の作成費用補助。
5.広報活動		<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「法政」掲載の「後援会だより」、後援会ホームページの活用 ・スポーツや文化活動の情報発信 ・「会員のための大学ガイドブック」の作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・後援会ホームページを活用し、会員向け情報や後援会の活動状況を配信。 併せて、体育会スポーツ応援情報も掲載。 ・広報誌「法政」の誌面を利用し、後援会活動や体育会スポーツ応援情報を紹介。 ・「会員のための大学ガイドブック」の改訂。

事業項目	主な事業	主な活動内容
6.大学関係者との連携強化 (※1)	<ul style="list-style-type: none"> ・大学との各種懇談会の実施 ・校友会との相互連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・後援会と「総長・学内理事」、「副学長・学部長・学生センター長」、「常任参与」との各種懇談会の実施。 ・校友会との懇談会を実施するほか、校友会主催の諸行事や会議などへ参加。
7.HSC (HOSEI SPORTS COMMUNITY) ・学生支援 (※2)	<ul style="list-style-type: none"> ・学生スポーツ応援と文化系学生の課外活動のサポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学や校友会、後援会クラブとのスポーツ支援に関する連携。 ・HSC(HOSEI SPORTS COMMUNITY)への財政・活動支援。 ・東京六大学野球、ラグビー、アメフト、駅伝などの競技応援。 ・文化系活動の発表会などに関する情報発信について検討。
8.学生との協働	<ul style="list-style-type: none"> ・学生による各種活動と後援会の連携検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・学生による各種活動と後援会の連携を図り、学生及び保護者に対して後援会活動の更なる理解促進を図ることを検討。
9.その他 (※1)	<ul style="list-style-type: none"> ・対外組織との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ・関西大学教育後援会などとの交流及び連携。 ・「東京私立大学父母・保護者の会」事務局連絡会への参加。

※1 2023年度は、新型コロナウイルス感染症等の拡大状況により、活動内容や開催方法を都度判断する。

※2 各主団体の応援ガイドラインなどにに基づきサポートを行う。